



# 配配メールコネクタ

配配メール kintone 連携  
kintone プラグイン  
連携設定マニュアル

# 目次

---

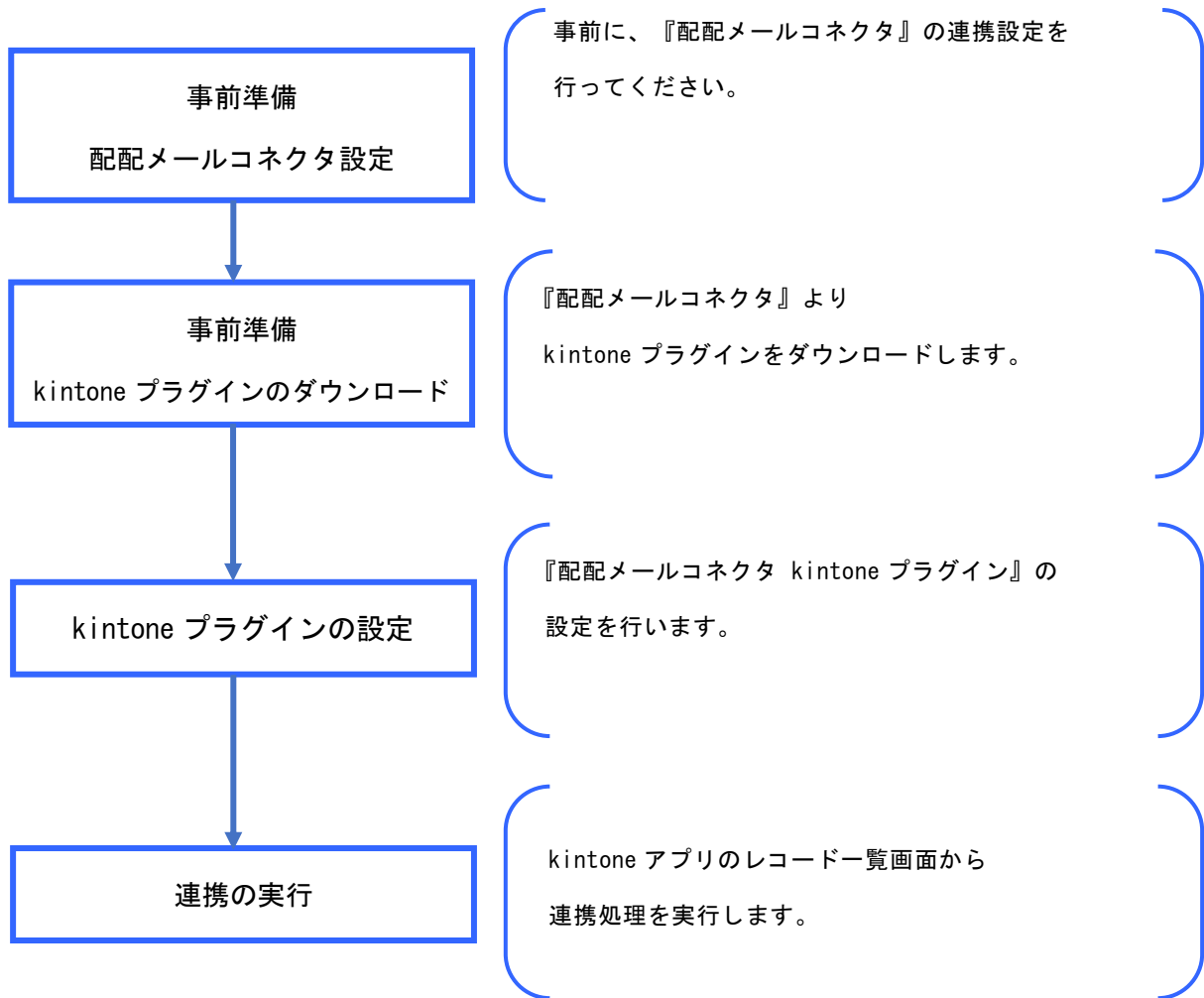
はじめに .....	2
連携を行うための手順 .....	2
<b>第 1 章 事前準備 .....</b>	<b>3</b>
1.1 設定の事前準備 .....	4
1.1.1 配配メールコネクタ設定 .....	4
1.1.2 kintone プラグインのダウンロード .....	4
1.1.3 kintone システム管理へのプラグイン追加 .....	5
1.1.4 kintone アプリに kintone プラグインを追加 .....	6
<b>第 2 章 操作手順 .....</b>	<b>7</b>
2.1 kintone プラグインの設定 .....	8
2.1.1 設定手順 .....	8
2.2 連携の実行 .....	18
2.2.1 「顧客情報連携」kintone からの実行の手順 .....	18
<b>付録 .....</b>	<b>26</b>
付録 1 プラグインの注意点 .....	27
1.1 動作環境 .....	27
1.2 プラグインご利用時の注意事項 .....	27
1.3 「配配メールから同期した内容から指定する」選択時の注意事項 .....	28
付録 2 kintone プラグインのアップデート .....	29
2.1 kintone プラグインのアップデート方法 .....	29
付録 3 kintone プラグインの削除 .....	30
3.1 kintone プラグインの削除方法 .....	30

# はじめに

---

## 連携を行うための手順

連携を行うための手順は次のような流れになります。



# 第 1 章 事前準備

# 1.1 設定の事前準備

『kintone プラグイン』の設定を行う前に、以下の事前準備を行ってください。

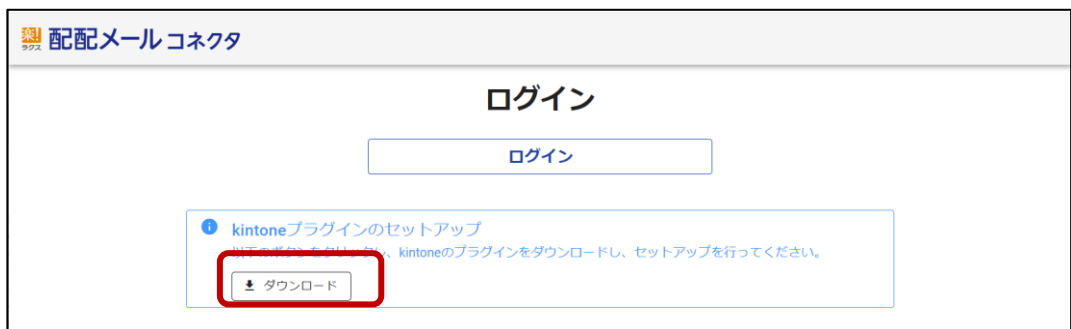
## 1.1.1 配配メールコネクタ設定

事前に、別紙「[配配メールコネクタ 配配メール-kintone 連携 連携設定マニュアル](#)」をご参照いただき、『配配メールコネクタ』の連携設定を行ってください。

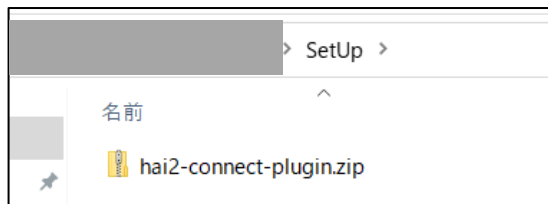
## 1.1.2 kintone プラグインのダウンロード

お客様毎に発行された URL よりブラウザから『配配メールコネクタ』へアクセスし、『kintone プラグイン』をダウンロードします。

- 1 指定の URL にアクセスし、「ダウンロード」ボタンをクリックします。



- 2 「Setup.zip」ファイルがダウンロードされます。
- 3 ダウンロードした「Setup.zip」ファイルを解凍した際に格納されている、「hai2-connect-plugin.zip」を kintone に適用します。



### 1.1.3 kintone システム管理へのプラグイン追加

『配配メール』と連携を行う kintone アプリが導入されている kintone ドメインにて、  
『配配メールコネクタ kintone プラグイン』を追加します。

- 1 以下の kintone ヘルプをご参照いただき、  
「手順 1.1.2 kintone プラグインのダウンロード」で確認した、  
「hai2-connect-plugin.zip」を読み込ませ、  
kintone システム管理に『配配メールコネクタ kintone プラグイン』を追加してください。

[\[kintone ヘルプ プラグインを追加する\(システム管理\)\]](#)

※ システム管理権限を持つ kintone ユーザーにて行う必要があります。

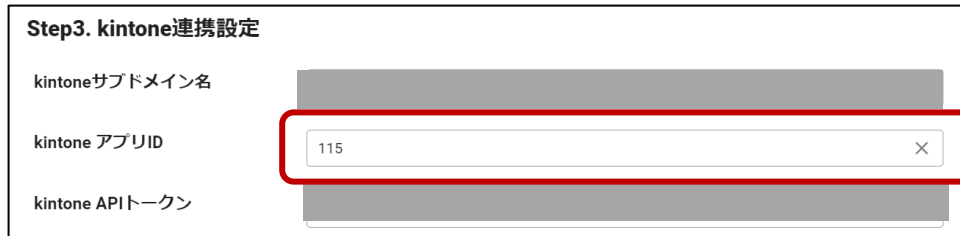
- 2 「kintone システム管理 > プラグイン」の画面にて、  
「読み込んだプラグイン」部分に『配配メールコネクタ kintone プラグイン』が  
表示されていることを確認します。

読み込んだプラグイン	
プラグイン名	説明
 配配メールコネクタ kintoneプラグイン  バージョン : 1.3.0	配配メールコネクタ kintoneプラグイン

## 1.1.4 kintone アプリに kintone プラグインを追加

『配信メール』と連携を行う kintone アプリに『配信メールコネクタ kintone プラグイン』を追加します。

- 1 『配信メールコネクタ』の連携設定画面「Step3. Kintone 連携設定」にて指定した、「kintone アプリ ID」を確認してください。



Step3. kintone連携設定

kintoneサブドメイン名	[Redacted]
kintone アプリID	115
kintone APIトークン	[Redacted]

- 2 Kintone プラグインを追加する kintone アプリが、上記 1. で確認した「kintone アプリ ID」であることを確認してください。

例) 確認した「kintone アプリ ID」が 115 である場合、

kintone アプリの URL が

「https://●●●●.cybozu.com/k/115」から始まるものであること



- 3 以下の kintone ヘルプをご参照いただき、『配信メール』と連携を行う kintone アプリに『配信メールコネクタ kintone プラグイン』追加してください。

[\[kintone ヘルプ プラグインを追加する\(アプリ設定\)\]](#)

※ kintone アプリの管理権限を持つ kintone ユーザーにて行う必要があります。

以上で、kintone プラグインの導入は終了です。

続けて、「kintone プラグインの設定」を行ってください。

## 第 2 章 操作手順

## 2.1 kintone プラグインの設定

『配配メールコネクタ kintone プラグイン』の設定を行います。以降の手順に従って、設定を行ってください。

※ kintone アプリの管理権限を持つ kintone ユーザーにて行う必要があります。

### 2.1.1 設定手順

- 1 「kintone アプリ > アプリの設定 > プラグイン」の画面にて  
「配配メールコネクタ kintone プラグイン」部分の歯車をクリックします。



- 2 「Step1:配配メールコネクタ設定」にて、以下を設定します。

The screenshot shows the 'Step1:配配メールコネクタ設定' (Step 1: Configure Mail Connector) form. It contains the following fields and elements:

- 'テナントID\*' (Tenant ID): A text input field with a note: '※配配メールコネクタのURL(https://hai2-connect.qanat-universe.com/XXXX)のXXXX部分を入力してください。' (Please enter the XXXX part of the URL).
- '配配メールコネクタkintoneプラグイン用トークン\*' (Token): A text input field.
- '配配メールコネクタ設定チェック' (Check): A blue button.
- 'コネクタVersion\*' (Version): A text input field.

#### テナント ID

「配配メールコネクタ」の URL のうち、

https://hai2-connect.qanat-universe.com/XXXX の XXXX 部分を入力します。

例) https://hai2-connect.qanat-universe.com/12ab34cd56ef である場合

12ab34cd56ef

## 配配メールコネクタ kintone プラグイン用トークン

『配配メールコネクタ』の連携設定画面に表示されている、

配配メールコネクタ kintone プラグイン用トークンを入力します。

**Step1. 配配メールコネクタ基本設定**

連携設定名

配配メールコネクタ  
kintoneプラグイン用トークン

**Step1:配配メールコネクタ設定**

テナントID\*

※配配メールコネクタのURL(<https://hai2-connect.qanat-universe.com/XXXX>)のXXXX部分を入力してください。

配配メールコネクタkintoneプラグイン用トークン\*

- 「テナント ID」、「配配メールコネクタ kintone プラグイン用トークン」を入力後、「配配メールコネクタ設定チェック」ボタンをクリックします。  
『配配メールコネクタ』の設定と合致しているかをチェックします。



エラーが発生する場合は、設定内容をご確認ください。

正常に完了した場合、「コネクタ Version」に値がセットされます。

**コネクタVersion\***

- 4 「Step2:連携設定」にて、以下の設定を行います。

**共通設定 「同一メールアドレスのデータが配信メールに存在する場合」**

「上書きする」、「上書きしない」のいずれかから選択します。

kintone からの連携実行時の設定パラメータの初期値となります。

**Step2:連携設定**

・共通設定

同一メールアドレスのデータが配信メールに存在する場合

- 上書きする  
 上書きしない

※ 別途、連携実行時に変更可能です。

**共通設定 「配信グループ/ステップメールプラン 指定方法」**

**配信グループ/ステップメールプラン 指定方法**

- 手動で指定する  
 配信メールから同期した内容から指定する

**「手動で指定する」を選択時**

kintone アプリのレコード一覧画面における、

配信グループ/ステップメールプランの連携先のリストを、

「配信グループ指定 連携設定」、「ステップメールプラン 連携設定」にて

手動で設定します。

**「配信メールから同期した内容から指定する」を選択時**

kintone アプリのレコード一覧画面における、

配信グループ/ステップメールプランの連携先のリストを、

『配信メール』から自動的に情報を取得して生成します。

※ kintone アプリのレコード一覧画面を開いた際に、最新のリストを  
取得し表示します。

前回取得から 15 分以内の場合はブラウザにて保存されている  
情報から表示します。

※ その他の注意点は、「付録 1 プラグインの注意点

1.3 「配信メールから同期した内容から設定する」選択時の注意事項」

をご参照ください。

## 配信グループ指定 連携設定

※ 「配信グループ/ステップメールプラン 指定方法」にて「手動で指定する」を選択時

配信グループを指定して連携する際の、

指定する配信グループ名とその ID を設定します。

### 名称

配信メールの配信グループ名を入力します。

### ID

配信メールの配信グループの ID を入力します。

例)

### 配信メール側設定

ID ↑	配信グループ名
1	<input checked="" type="checkbox"/> グループ配信テスト001
2	<input checked="" type="checkbox"/> グループ配信テスト002

### kintone プラグイン設定例

・配信グループ指定 連携設定

名称	ID	
グループ配信テスト001	1	+ -
グループ配信テスト002	2	+ -

複数の設定を行う場合、+をクリックし、入力行を増やしてください。

・配信グループ指定 連携設定

名称	ID	
グループ配信テスト001	1	+ -
グループ配信テスト002	2	<b>+ -</b>



・配信グループ指定 連携設定

名称	ID		
グループ配信テスト001	1	+	-
グループ配信テスト002	2	+	-
		+	-

設定を削除する場合、-をクリックし、入力行を削除してください。

・配信グループ指定 連携設定

名称	ID		
グループ配信テスト001	1	+	-
グループ配信テスト002	2	+	-
		+	-



・配信グループ指定 連携設定

名称	ID		
グループ配信テスト001	1	+	-
		+	-

## ステップメールプラン指定 連携設定

※ 「配信グループ/ステップメールプラン 指定方法」にて「手動で指定する」を選択時

ステップメールプランを指定して連携する際の、  
指定するステップメールプラン名とその ID を設定します。

### 名称

配信メールのステップメールプラン名を入力します。

### ID

配信メールのステップメールプランの ID を入力します。

例)

配信メール側設定

ID ↑	ステップメールプラン名
1	<input checked="" type="checkbox"/> テストステップメール

kintone プラグイン設定例

・ステップメールプラン指定 連携設定	
名称	ID
テストステップメール	1

操作内容は「配信グループ指定 連携設定」と同様となります。

## 5 「Step3:連携実行ボタン表示設定」について設定を行います。

### ・概要

kintone のレコード一覧画面にて

『配信メールコネクタ kintone プラグイン』の連携実行ボタンを表示するユーザーを  
指定し、設定します。

### Step3:連携実行ボタン表示設定

※ユーザーが選択されていない場合、すべてのユーザーに表示されます

表示名 or ログイン名を入力し候補から選択

ユーザー名

コード

- ・すべてのユーザーに、kintone プラグインの連携実行ボタンを表示する場合  
設定の必要はありません。

- ・特定のユーザーにのみ、kintone プラグインの連携実行ボタンを表示する場合  
以下の操作を行い、設定を実施してください。

「表示名 or ログイン名を入力し候補から選択する」部分に、連携実行ボタンを表示させたい kintone ユーザーの「表示名」もしくは「ログイン名」を入力します。  
該当するユーザーの候補が入力部分の下部に出現します。

※ kintone プラグインを適用する kintone アプリにて

レコード閲覧権限を持っているユーザーと、

レコード閲覧権限を持っている組織/グループに所属するユーザーが  
候補に出現します。

グループ[EveryOne]がレコード閲覧権限を持っている場合は  
全ユーザーが候補に出現します。

※ 候補となるユーザーの一覧は、kintone プラグイン設定画面の  
初期表示時に取得しています。

kintone プラグイン画面を開いた後に、追加や権限変更が行われた場合は、  
その設定変更はユーザーの候補に反映されません。

### Step3:連携実行ボタン表示設定

※ユーザーが選択されていない場合、すべてのユーザーに表示されます

表示名 or ログイン名を入力し候補から選択



### Step3:連携実行ボタン表示設定

※ユーザーが選択されていない場合、すべてのユーザーに表示されます

test

テスト01(test01)

テスト02(test02)

コード

候補からユーザーを選択します。

選択されたユーザーは、kintone プラグインの連携実行ボタンが表示されます。

### Step3:連携実行ボタン表示設定

※ユーザーが選択されていない場合、すべてのユーザーに表示されます

test

テスト01(test01)

テスト02(test02)

コード

### Step3:連携実行ボタン表示設定

※ユーザーが選択されていない場合、すべてのユーザーに表示されます

テスト01(test01)

ユーザー名

コード

テスト01

test01

ユーザーを削除する場合は、－をクリックしてください。

**Step3:連携実行ボタン表示設定**  
※ユーザーが選択されていない場合、すべてのユーザーに表示されます

テスト01(test01)

ユーザー名	コード
テスト01	test01

**Step3:連携実行ボタン表示設定**  
※ユーザーが選択されていない場合、すべてのユーザーに表示されます

テスト01(test01)

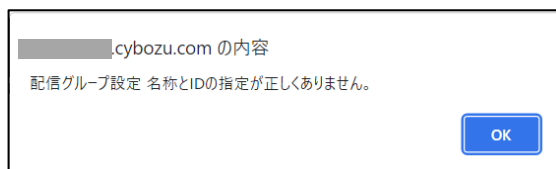
ユーザー名	コード

- 6 「保存する」をクリックします。

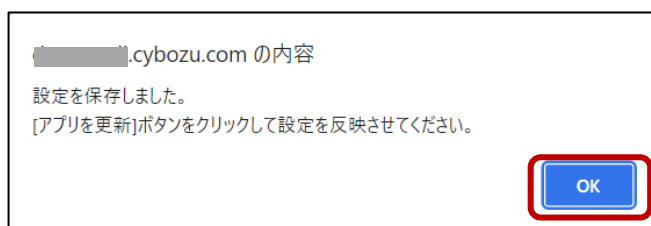


設定内容に不備がある場合は POPUP が表示されます。設定を見直してください。

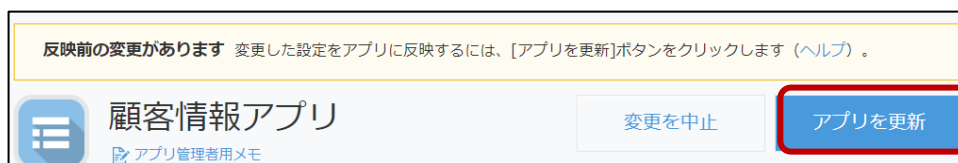
例) 配信グループ指定にて ID に指定がないものがある場合



正常に保存ができた場合、以下の POPUP が表示されます。「OK」をクリックします。



- 7 「アプリの更新」「OK」の順にクリックし、kintone プラグインの設定内容を kintone アプリに反映させます。



以上で、kintone プラグインの設定は終了です。

## 2.2 連携の実行

「顧客情報連携」は、『kintone』から取得した顧客情報を、『配配メール』の顧客データベースへ連携します。

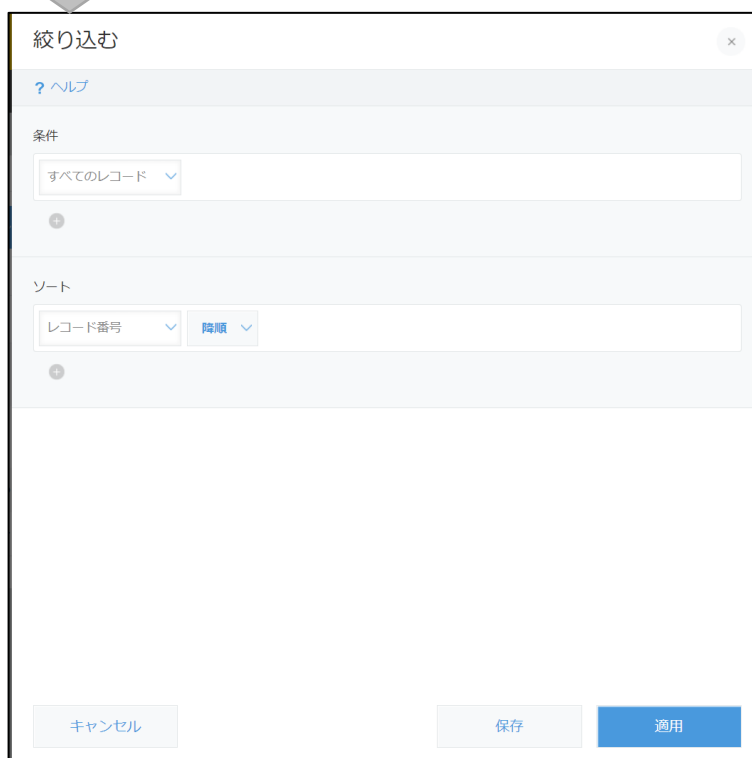
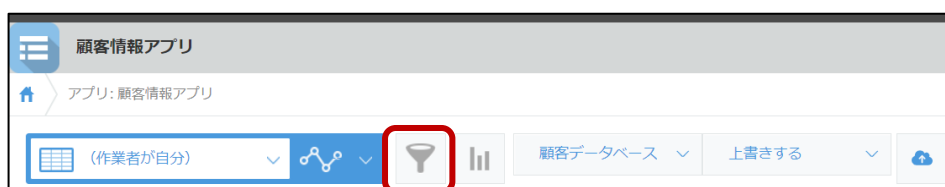
「顧客データベース」、「配信グループ」もしくは「ステップメールプラン」への連携を行います。

Kintone の一覧画面から連携を実行する場合は、以降の手順で操作します。

### 2.2.1 「顧客情報連携」 kintone からの実行の手順

- 1 kintone アプリのレコード一覧画面を開きます。
- 2 『配配メール』へ連携するデータの絞り込みを行います。

赤枠部分をクリックし、絞り込み条件設定画面を開きます。



絞り込み条件を設定し、「適用」をクリックします。

絞り込む

? ヘルプ

条件

更新日時 ≤ (以前) 昨日

すべてクリア

ソート

レコード番号 降順

キャンセル 保存 適用

再度レコード一覧画面が表示されます。

設定されている絞り込み条件を『配信メールコネクタ』に引き継がれます。

顧客情報アプリ

アプリ: 顧客情報アプリ

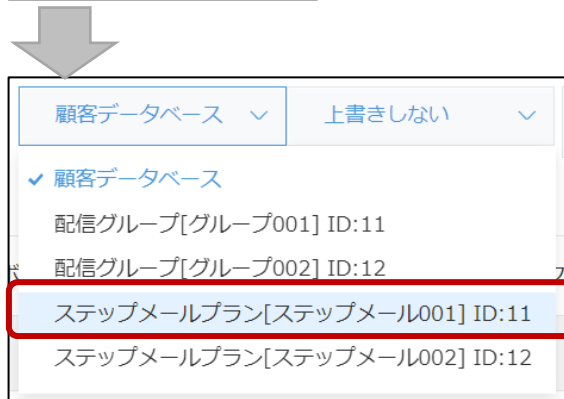
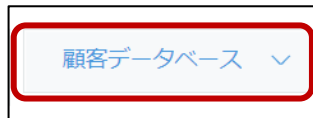
(すべて) 顧客データベース 上書きしない

レコード番号	メールアドレス	チェックボックス01	チェックボックス02	必須チェックボックス03

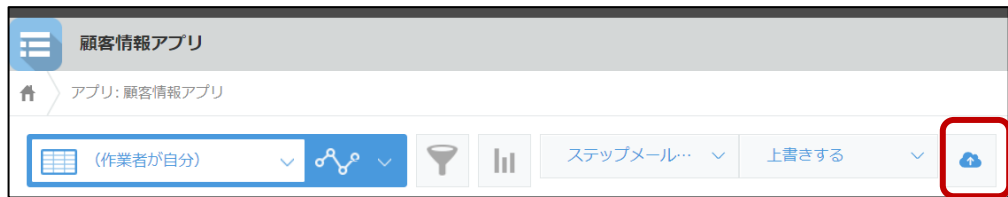
※ レコード一覧画面に表示されているレコードではなく、絞り込み条件が『配信メールコネクタ』に引き継がれます。

3 『配信メール』の連携種類を選択します。

赤枠線部分から『配信メール』への連携種類を選択します。



4 赤枠線部分をクリックします。



5 連携設定を行います。

**連携形式**

**連携種類が「顧客データベース」の場合**

「一括登録」、「一括削除(除外)」から選択します。

連携種類	顧客データベース
連携設定	連携形式
	<input checked="" type="radio"/> 一括登録
	<input type="radio"/> 一括削除(除外)

**連携種類が「配信グループ指定」もしくは「ステップメールプラン指定」の場合**

「一括登録」、「一括削除(除外)」、「一括状態変更」から選択します。

「一括状態変更」を選択した場合、どの状態に変更するかを選択します。

「配信停止に変更」 配信停止状態に変更します。

「配信禁止に変更」 配信禁止状態に変更します。

「配信可能に変更」 配信可能状態に変更します。

連携形式	<input type="radio"/> 一括登録
	<input type="radio"/> 一括削除(除外)
	<input checked="" type="radio"/> 一括状態変更
	<input checked="" type="radio"/> 配信停止に変更
	<input type="radio"/> 配信禁止に変更
	<input type="radio"/> 配信可能に変更

※ 「一括登録」、「一括削除(除外)」、「一括状態変更」の指定による

詳細な挙動については、配信メールのマニュアル、FAQ をご参照ください。

## 同一メールアドレスのデータが配配メールに存在する場合

- ※ **連携形式が「一括登録」もしくは「一括状態変更・配信可能に変更」の場合のみ設定可能**

『kintone』と『配配メール』両方にデータがある場合、  
『配配メール』のデータをどのようにするかを選択します。

### 上書きしない

『配配メール』の顧客データベース情報は更新されません。

### 上書きする

『配配メール』の顧客データベース情報を、『kintone』の項目の値にて更新します。

連携する『kintone』項目が空白、もしくは選択肢が未選択の場合、  
どのように『配配メール』のデータを更新するかをどちらかから選択します。

## kintone アプリのデータが空白の場合

### 配配メールのデータの元の値を残す

『配配メール』の値のままとなり、更新されません。

### 配配メールのデータを空白で上書きする

『配配メール』の値が空白(選択肢の場合は未選択)にて上書きされます。

例) 「配配メールのデータを空白で上書きする」にチェックがある場合

kintone		配配メール 更新前	配配メール 更新後
aaa	⇒	A A A	aaa
(空白)	⇒	B B B	(空白)

例) 「配配メールのデータを空白で上書きする」にチェックがない場合

kintone		配配メール 更新前	配配メール 更新後
aaa	⇒	A A A	aaa
(空白)	⇒	B B B	<b>B B B</b>

## 配信状態の変更

### 「kintone アプリのデータに存在しない顧客を配信停止にする」

連携処理実行時点で、『kintone』に存在せず『配配メール』にのみ存在する顧客を、「配信停止」状態に更新します。

### 「kintone アプリのデータに存在する顧客を配信可能にする」

連携処理実行時点で、『kintone』に存在し『配配メール』にも存在する顧客を、「配信可能」状態に更新します。

※ 連携種類が「配信グループ指定」、  
「ステップメールプラン指定」の場合のみ設定可能

## 連携終了後のレポートメールの送信

「顧客情報連携」終了時に、レポートメールを送信するかどうかを指定します。

### 「送信しない」

レポートメールを送信しません。

### 「送信する」

『配配メール』への顧客情報連携処理時に

レポートメールを送信します。

### 「エラー時のみ送信する」

『配配メール』への顧客情報連携処理時にエラーが発生した場合のみ

レポートメールを送信します。

※ 『配配メール』へ接続できなかった場合等、

連携処理自体が失敗した場合には、メールは送信されません。

※ 『kintone』から『配配メール』へ連携される項目は、『配配メールコネクタ』にて

設定している「連携項目」となります。「連携項目」を変更する場合は、

『配配メールコネクタ』の連携設定画面から変更を行ってください。

6 「連携実行」をクリックします。



正常に『配配メールコネクタ』の連携処理が実行された場合は、

以下のメッセージが表示されます。

連携処理を開始しました。連携結果は配配メールコネクタの画面より  
ご確認ください。 ×

7 『配配メールコネクタ』へログインし結果を確認してください。

8 『配配メール』の[レポート] > [レポートメニュー] > [一括登録・削除の処理結果]より  
連携結果をご確認ください。

# 付録

# 付録 1 プラグインの注意点

---

## 1.1 動作環境

### 1.1.1 プラグイン 連携設定画面

PC の Web ブラウザ経由での操作

※ モバイル端末での操作はサポート対象外となります。

### 1.1.2 アプリ レコード一覧画面

PC の Web ブラウザ経由での操作

モバイル端末の Web ブラウザ経由での操作

※ スマートフォン用 kintone モバイルアプリからの操作はサポート対象外となります。

※ kintone の動作環境については、以下のリンクからご確認ください。

<https://www.cybozu.com/jp/service/requirements.html>

## 1.2 プラグインご利用時の注意事項

- 複数のプラグインやカスタマイズと組み合わせることによって、正しく動作しなくなることがあります。  
プラグインを組み合わせをご利用いただく際は、必ず動作確認をしてからご利用ください。
- 動作環境にないブラウザをご利用の場合はプラグインが正常に動作しない場合があります。
- アプリ設定の「アプリの動作テスト」は動作保証外となります。  
プラグインの動作テストはテスト用のアプリにて実施し適用してください。
- 表示言語は日本語のみをサポートしています。
- 時刻は JST (UTC+09:00) のみをサポートしています。
- プラグイン毎の設定容量として 256KB 以上の設定内容を保存することはできません。  
そのため、配信グループ指定連携設定、ステップメールプラン指定連携設定、  
連携実行ボタン表示設定において設定が多い場合、設定が保存できなくなることがあります。  
その際は、設定を見直す必要があります。(設定容量は kintone からは確認できません)

- レコード件数が 10 万件を超える kintone アプリにてプラグインをご利用になられる場合、kintone の制約により、一覧画面での絞り込み条件によっては以下エラーが出現する場合があります。

検索中に、候補となるレコードが上限（10万件）を超えたため、検索を中止しました。 ×

**このエラーが発生した状態で、**

**「顧客情報連携」を実行した場合は連携処理がエラーとなります。**

**エラーメッセージ**

「kintone から取得するデータの量が多すぎるため、処理が中断されました。

連携条件を見直してください。」

エラー発生時は別の絞り込み条件を指定し、連携処理を行ってください。

### 1.3 「配配メールから同期した内容から指定する」選択時の注意事項

- kintone アプリのレコード一覧画面を開いた際に、『配配メール』から配信グループとステップメールプランの一覧を取得します。  
前回取得から 15 分以内の場合はブラウザにて保存されている情報から表示します。  
『配配メール』からの一覧取得は、1 日の中で取得回数に制限があり、  
回数超過時は、『配配メール』からの情報取得に失敗します。  
時間をおいて実行しても『配配メール』との通信に失敗する場合は、  
「手動で指定する」に切り替え、連携を行ってください。  
回数は毎日 0:00 にクリアされます。
- 配信グループ、ステップメールプランの一覧を 15 分以内に更新したい場合は、  
『配配メールコネクタ kintone プラグイン』のプラグイン設定画面を開き「保存する」を  
クリック、続けて「アプリを更新」をクリックし、プラグイン設定を再保存してください。  
再保存後にレコード一覧画面を開いたときに、一覧が更新されます。
- 『配配メールコネクタ』の連携設定画面にて指定された、『配配メール』の認証情報  
(配配メール URL、ログイン ID、API トークン)に誤りがある場合は通信に失敗します。  
『配配メールコネクタ』へログインし、連携設定を修正してください。

# 付録 2 kintone プラグインのアップデート

---

『配信メールコネクタ kintone プラグイン』にてアップデートがあった場合は、以下の手順を参照し、kintone プラグインのアップデートを行ってください。

※ アップデート内容によっては、追加の操作や設定を行う必要があります。

別途手順が存在する場合は、そちらを参照してください。

※ プラグインを削除すると、プラグインの保管済設定が失われてしまうため、削除せずにアップデートを行ってください。

## 2.1 kintone プラグインのアップデート方法

1 「1.1.2 kintone プラグインのダウンロード」と同様の操作を行い、アップデートされた kintone プラグインをダウンロードします。

2 以下の kintone ヘルプをご参照いただき、「1.1.2 kintone プラグインのダウンロード」で確認した、「hai2-connect-plugin.zip」を再度読み込ませてください。

[\[kintone ヘルプ プラグインを追加する\(システム管理\)\]](#)

※ システム管理権限を持つ kintone ユーザーにて行う必要があります。

プラグインの設定が引き継がれ、プラグインが適用されたすべての kintone アプリにアップデートが反映されます。

以上で、kintone プラグインのアップデートは終了です。

# 付録3 kintone プラグインの削除

---

『配信メールコネクタ kintone プラグイン』の削除を行う場合は、以下の手順を参照してください。

## 3.1 kintone プラグインの削除方法

- 1 以下のkintone ヘルプをご参照いただき、『配信メールコネクタ kintone プラグイン』が追加されているkintone アプリから、『配信メールコネクタ kintone プラグイン』を削除してください。

[\[kintone ヘルプ プラグインを削除する\(アプリ設定\)\]](#)

※ kintone アプリの管理権限を持つkintone ユーザーにて行う必要があります。

- 2 以下のkintone ヘルプをご参照いただき、「kintone システム管理」から『配信メールコネクタ kintone プラグイン』を削除してください。

[\[kintone ヘルプ プラグインを削除する\(システム管理\)\]](#)

※ システム管理権限を持つkintone ユーザーにて行う必要があります。

以上で、kintone プラグインの削除は終了です。

配配メールコネクタ 配配メール kintone 連携 kintone プラグイン 設定マニュアル

2025 年 04 月 01 日 第 5 版

JBCC 株式会社

本書は著作権上の保護を受けており、本書の全部あるいは一部に関して、JBCC 株式会社からの文書による許諾を得ず、無断で複写、複製することは禁じられています。また、本書はユーザーへ通知することなく変更される場合があります。